

宮城県立古川支援学校だより

ハナミズキ

発行 宮城県立古川支援学校
大崎市古川飯川字熊野87
電話 0229-26-2338
<https://furuyou.myswan.ed.jp>



「校歌への想い」

宮城県立古川支援学校長 服部 克弘

穏やかな陽の光が降り注ぎ、校舎前のハナミズキのつぼみも膨らんで、古川支援学校にも春の訪れが感じられるようになってまいりました。

あらためまして、今年度4月より本校に着任いたしました校長の服部克弘（はっとりかつひろ）と申します。また、23名の教職員も新たに加わりましたので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本校では4月8日に入学式を行い、小学部13名、中学部14名、高等部37名の児童生徒を迎え、新たな年度をスタートいたしました。入学式では緊張した表情ながらも、これからの学校生活への期待を抱く、新入生の姿が見られました。

校歌の中に「手をつなぎ仲良くしよう」「手をたたき励まし合おう」「手をとって強く生きよう」という歌詞があります。私はこの歌詞が好きです。人はひとりでは生きていけません。私たちはたくさんの人の手を借り、支え合って生きています。皆さんにも、これから始まる学校生活の中で、友達と手をしっかりつなぎ、一步一步、歩いていってほしいと思います。

なお、新型コロナウイルス感染症については、今なお警戒が必要な状況にあります。学校として感染症対策と教育活動の両立に努力してまいりますが、教育活動に変更が生じる場合もあるかと存じますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。今後も教職員一同、児童生徒一人一人の将来の自立と社会参加に向けて、子どもたちの気持ちに寄り添いながら指導・支援に当たってまいります。

それでは、地域の皆様及び保護者の皆様におかれましては、今後とも本校教育活動へのお力添えをお願いいたします。

新年度のスタートです！

始業式と披露式は、感染予防のため、各学級で行いました。オンラインでの校長先生の話や新しく赴任した先生方の話を聞いたり、代表児童の抱負の発表を聞いたりして、これからの学習に期待感をもちながら新しい学年を迎えました。新年度の抱負では、代表の6年 T. S さんが発表しましたので、ご紹介します。

新年度の抱負 小学部6年 T. S さん

「前期の抱負」

ぼくは校外学習で、うみの杜水族館に行くのが楽しみです。ペンギンやイルカのショーを見たいです。コロナに負けずにがんばるぞー。

ご入学おめでとうございます！

令和4年度の入学式は4月8日の午後より、コロナ感染予防として、小・中学部と高等部を分けて2部構成で行いました。

新入生の皆さんは、これから始まる新しい生活に緊張感をもちながら、元気に返事をするなど立派に参加しました。